一般社団法人日本舶用工業会

長崎総合科学大学で「MEGURI 2040講演会」と「舶用工業説明会」を実施

当会は、人材確保対策事業の一環として、9月26日に長崎総合科学大学・グリーンヒルキャンパスにおいて、学生へのキャリア教育の一環として、同大学工学部工学科船舶工学コース松岡和彦教授の協力の下、1~3年生約40名の参加を得て、「舶用工業説明会」を実施した。同大学では平成24年度より毎年説明会を実施しており、本年度で11回目となる。

今年度は、新たな試みとして、説明会の前半において、公益財団法人日本財団と連携し、同学科の1年生等の参加を得て、無人運航船プロジェクト「MEGURI2040」を紹介する講演会を実施した。

日本財団では、将来を担う若い世代に海事産業への夢を持ってもらうことを目的に、同プロジェクトの周知活動を行っており、本活動は学生が舶用工業への関心を持つきっかけにもなると考えられることから、今回の説明会において同様の周知活動を実施することとなった。

「MEGURI 2040」の紹介では、同財団 海洋事業部 海洋船舶チーム 海洋開発人材育成推進室 室長 中川直人氏がプロジェクトの概要を説明した後、三菱造船㈱ マリンエンジニアリングセンター 環境技術部開発グループ マネージングエキスパート 森 英男氏及び事業戦略推進室 電化デジタル化グループ 上席主任 佐伯 和基氏が、自身が実際に携わったコンソーシアムでの技術開発に関する講演を行った。また、同財団 海洋船舶チームシニアオフィサー 青柳 由里子氏の進行により、スマートフォンを活用した自動運航船や海事関係に係るクイズ大会も実施した。

後半では、会員企業 3 社とともに舶用工業説明会を実施した。冒頭、当会安藤専務理事より、海事産業の重要性とともに、グローバル展開や新技術開発を積極的に進めている舶用業界の現状と今後の動向について説明し、その後、(株)鷹取製作所 代表取締役社長 藤山 幸二郎氏、眞鍋造機(株) 総務部 係長 藤本 雄吏亜氏、三菱重エマリンマシナリ(株) 経営企画室総務・人事グループ 主席部員 宮下 武彦氏が、自社の事業概要や製品、仕事内容等について講演を行った。

いずれの講演においても積極的にメモを取る学生の姿が見られるなど関心が高く、本説明会は成功裏 に終了した。

記

日 時:令和4年9月26日(月)前半…13:00-14:30【MEGURI2040紹介】 後半…14:45-16:15【舶用工業説明会】

参加学生:工学部船舶工学科(前半:1年生等約20名/後半:1~3年生約40名)

担 当 教 員:松岡 和彦先生(工学部 工学科 船舶工学コース 教授)

開 催 場 所:長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス

参加会員企業:㈱鷹取製作所、眞鍋造機㈱、三菱重エマリンマシナリ㈱

以上

(連絡先)

一般社団法人日本舶用工業会 業務部 山内 03-3502-2041/yamauchi.yuto@jsmea.or.jp



(公財) 日本財団/中川 直人氏



三菱造船㈱/森 英男氏



(一社) 日本舶用工業会/安藤 昇



㈱鷹取製作所/藤山 幸二郎氏



真鍋造機㈱/藤本 雄吏亜氏



三菱重エマリンマシナリ㈱/宮下 武彦氏





「MEGURI2040」講演会の様子

舶用工業説明会の様子



「MEGURI2040」講演会におけるクイズ大会の様子